



2024年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年7月28日

上場取引所 東・名

上場会社名 株式会社デンソー
コード番号 6902 URL <https://www.denso.com/jp/ja/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 林 新之助
問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 篠田 吉正 (TEL) 0566-61-7910
四半期報告書提出予定日 2023年8月4日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(記載金額は百万円未満を四捨五入表示)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	1,712,860	21.0	94,378	48.3	129,270	56.6	92,743	72.0	85,460	64.7	555,835	361.2
2023年3月期第1四半期	1,415,009	4.3	63,643	△40.6	82,564	△37.3	53,914	△44.0	51,875	△41.9	120,510	△38.2

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	114.13	—
2023年3月期第1四半期	67.96	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	8,124,064	5,043,086	4,847,759	59.7
2023年3月期	7,408,662	4,579,711	4,376,928	59.1

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	90.00	—	95.00	185.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	100.00	—	25.00	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 本日(2023年7月28日)公表の「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」で記載の通り、当社は、2023年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行う予定です。2024年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しています。株式分割を反映しない場合の2024年3月期(予想)の期末配当金は100円00銭、年間配当金は200円00銭となります。

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通期	6,700,000	4.7	600,000	40.8	654,000	43.1	493,000	41.7	444,000	41.1	148.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 連結業績予想については、本日（2023年7月28日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

(注) 基本的1株当たり当期利益の算定には、本日（2023年7月28日）公表の「株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」で記載の「1. 2. (2) 分割により増加する株式数」を反映しています。なお、当該株式分割を反映しない場合の基本的1株当たり当期利益は、592円92銭です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2024年3月期1Q	787,944,951株	2023年3月期	787,944,951株
2024年3月期1Q	39,100,166株	2023年3月期	39,122,931株
2024年3月期1Q	748,825,309株	2023年3月期1Q	763,330,190株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、記載の予想数値と異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

当社は、2023年7月28日に証券アナリスト・機関投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、同日中に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	7
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

地球温暖化や高齢化、交通事故等が大きな社会課題となる中、連結会社は「デンソーグループ2030年長期方針」を策定し、「環境」「安心」の提供価値を最大化することに加え、社会から「共感」していただける新たな価値の提供を通じて、笑顔広がる社会づくりに貢献する取り組みを進めてきました。この「デンソーグループ2030年長期方針」を実現させ、大きく変化する産業構造や事業環境に対応するために、中期でどのような活動に注力し、どのような姿を目指すのかという道筋と目標を示す「2025年中期方針」を策定しました。2025年中期方針は人財に主眼を置き、実現力のプロフェッショナルを生み出す人づくりや、ダイバーシティ&インクルージョンを強力に推進し、変化に強く活力溢れる組織づくりが、社員一人ひとりの力を結集させ、方針実現の推進力になると考えています。そして安全/品質、危機管理、収益力向上等の盤石な経営基盤を確立し、事業ポートフォリオの変革を通じて新たな価値創出を進め、社会課題の解決と事業成長を両立させます。

当第1四半期連結累計期間は、半導体不足が緩和傾向になる中、車両生産の回復や円安の進行に加え、電動化・安心・安全製品等の注力領域を中心とした拡販の実現により、売上収益は1兆7,129億円(前年同四半期比2,979億円増、21.0%増)と増収になりました。営業利益は、電子部品を中心とした部材費の高騰は継続するものの、操業度差益、円安の進行と合理化努力により、944億円(前年同四半期比307億円増、48.3%増)となりました。税引前四半期利益は、1,293億円(前年同四半期比467億円増、56.6%増)となりました。四半期利益は、927億円(前年同四半期比388億円増、72.0%増)となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益については、855億円(前年同四半期比336億円増、64.7%増)となりました。

セグメント別の業績については、売上収益は、半導体不足の緩和に伴う車両生産の回復や、拡販の実現により、全地域で前年比増収となりました。営業利益は、操業度差益に加え、グローバルで採算改善努力を実現し、部材・エネルギー費の高騰と品質引当等の一過性要因があった日本及びその他地域を除き、各地域で前年比増益となりました。

日本の売上収益は、9,811億円(前年同四半期比1,558億円増、18.9%増)、営業利益は、248億円(前年同四半期比69億円減、21.8%減)となりました。

北米地域の売上収益は、4,249億円(前年同四半期比878億円増、26.0%増)、営業利益は、外部環境の悪化の影響が大きいものの、車両生産の回復や、採算改善努力の効果により、63億円(前年同四半期は66億円の営業損失)となりました。

欧州地域の売上収益は、1,984億円(前年同四半期比323億円増、19.4%増)、営業利益は、車両生産の回復や、採算改善努力の効果により、75億円(前年同四半期比39億円増、109.3%増)と増益となりました。

アジア地域の売上収益は、4,643億円(前年同四半期比224億円増、5.1%増)、営業利益は、外部環境の悪化の影響が大きいものの、採算改善努力の効果により、405億円(前年同四半期比118億円増、41.1%増)と増益となりました。

その他地域は、売上収益は285億円(前年同四半期比27億円増、10.5%増)、営業利益は50億円(前年同四半期比10億円減、16.5%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産については、その他の金融資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ7,154億円増加し、8兆1,241億円となりました。

負債については、繰延税金負債の増加等により、前連結会計年度末に比べ2,520億円増加し、3兆810億円となりました。

資本については、有価証券の評価時価の上昇等により、前連結会計年度末に比べ4,634億円増加し、5兆431億円となりました。

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当期の通期連結業績予想につきましては、第1四半期での好調な業績に加え、第2四半期での車両生産の増加と、年間の為替レート前提の円安方向への見直しを反映し、売上収益を年初公表から4,000億円増の6兆7,000億円、営業利益は900億円増の6,000億円といたします。また税引前利益は6,540億円、当期利益は4,930億円、親会社の所有者に帰属する当期利益は4,440億円といたします。為替レート的前提は1US\$=132円、1ユーロ=142円としております。

なお、上記の業績予想には、現時点での入手可能な情報に基づく将来の予測が含まれています。今後の事業運営や為替の変動等内外の状況変化により、実際の業績が記載の予想数値と大幅に異なる可能性があります。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	733,850	857,919
営業債権及びその他の債権	1,263,768	1,248,789
棚卸資産	1,119,780	1,137,112
その他の金融資産	33,716	62,540
その他	126,472	143,952
流動資産合計	3,277,586	3,450,312
非流動資産		
有形固定資産	1,955,240	2,009,280
使用権資産	43,642	49,303
無形資産	170,212	172,352
その他の金融資産	1,699,202	2,168,233
持分法で会計処理されている投資	110,173	123,186
退職給付に係る資産	78,212	77,525
繰延税金資産	42,967	41,754
その他	31,428	32,119
非流動資産合計	4,131,076	4,673,752
資産合計	7,408,662	8,124,064

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債及び資本		
流動負債		
社債及び借入金	303,509	260,475
営業債務及びその他の債務	1,219,317	1,277,129
その他の金融負債	54,641	61,999
未払法人所得税	42,630	23,882
引当金	106,524	113,887
その他	70,163	92,326
流動負債合計	1,796,784	1,829,698
非流動負債		
社債及び借入金	585,765	668,995
その他の金融負債	30,929	33,737
退職給付に係る負債	249,266	250,878
引当金	1,643	1,704
繰延税金負債	151,507	282,726
その他	13,057	13,240
非流動負債合計	1,032,167	1,251,280
負債合計	2,828,951	3,080,978
資本		
資本金	187,457	187,457
資本剰余金	273,664	273,707
自己株式	△252,270	△252,123
その他の資本の構成要素	955,829	1,412,114
利益剰余金	3,212,248	3,226,604
親会社の所有者に帰属する持分	4,376,928	4,847,759
非支配持分	202,783	195,327
資本合計	4,579,711	5,043,086
負債及び資本合計	7,408,662	8,124,064

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上収益	1,415,009	1,712,860
売上原価	△1,241,363	△1,484,873
売上総利益	173,646	227,987
販売費及び一般管理費	△115,585	△131,707
その他の収益	10,300	3,754
その他の費用	△4,718	△5,656
営業利益	63,643	94,378
金融収益	21,516	28,642
金融費用	△2,794	△5,516
為替差損益	△459	3,175
持分法による投資損益	658	8,591
税引前四半期利益	82,564	129,270
法人所得税費用	△28,650	△36,527
四半期利益	53,914	92,743
四半期利益の帰属		
親会社の所有者に帰属	51,875	85,460
非支配持分に帰属	2,039	7,283

(単位：円)

1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益	67.96	114.13
希薄化後1株当たり四半期利益	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期利益	53,914	92,743
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
FVTOCIに指定した資本性金融商品への投資による損益	△82,751	322,572
確定給付制度の再測定	0	3
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△7	17
合計	△82,758	322,592
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	145,942	137,871
キャッシュ・フロー・ヘッジ損益	△1,779	△865
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	5,191	3,494
合計	149,354	140,500
その他の包括利益合計	66,596	463,092
四半期包括利益	120,510	555,835
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者に帰属	110,715	541,776
非支配持分に帰属	9,795	14,059

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				FVTOCIに指定した資本性金融商品への投資による損益	確定給付制度の再測定
2022年4月1日残高	187,457	273,803	△152,346	788,476	—
四半期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	△82,641	△4
四半期包括利益	—	—	—	△82,641	△4
自己株式の取得	—	—	△3	—	—
自己株式の処分	—	19	87	—	—
配当金	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	△2,080	4
その他の増減	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	19	84	△2,080	4
2022年6月30日残高	187,457	273,822	△152,262	703,755	—
2023年4月1日残高	187,457	273,664	△252,270	660,038	—
四半期利益	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	322,208	2
四半期包括利益	—	—	—	322,208	2
自己株式の取得	—	—	△6	—	—
自己株式の処分	—	43	153	—	—
配当金	—	—	—	—	—
利益剰余金への振替	—	—	—	△29	△2
その他の増減	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	43	147	△29	△2
2023年6月30日残高	187,457	273,707	△252,123	982,217	—

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素			利益剰余金	合計		
	在外営業 活動体の 換算差額	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ損益	合計				
2022年4月1日残高	187,086	△2,779	972,783	3,017,660	4,299,357	190,169	4,489,526
四半期利益	—	—	—	51,875	51,875	2,039	53,914
その他の包括利益	143,264	△1,779	58,840	—	58,840	7,756	66,596
四半期包括利益	143,264	△1,779	58,840	51,875	110,715	9,795	120,510
自己株式の取得	—	—	—	—	△3	—	△3
自己株式の処分	—	—	—	—	106	—	106
配当金	—	—	—	△64,886	△64,886	△15,319	△80,205
利益剰余金への振替	—	—	△2,076	2,076	—	—	—
その他の増減	—	—	—	518	518	0	518
所有者との取引額合計	—	—	△2,076	△62,292	△64,265	△15,319	△79,584
2022年6月30日残高	330,350	△4,558	1,029,547	3,007,243	4,345,807	184,645	4,530,452

2023年4月1日残高	300,274	△4,483	955,829	3,212,248	4,376,928	202,783	4,579,711
四半期利益	—	—	—	85,460	85,460	7,283	92,743
その他の包括利益	134,971	△865	456,316	—	456,316	6,776	463,092
四半期包括利益	134,971	△865	456,316	85,460	541,776	14,059	555,835
自己株式の取得	—	—	—	—	△6	—	△6
自己株式の処分	—	—	—	—	196	—	196
配当金	—	—	—	△71,141	△71,141	△21,515	△92,656
利益剰余金への振替	—	—	△31	31	—	—	—
その他の増減	—	—	—	6	6	—	6
所有者との取引額合計	—	—	△31	△71,104	△70,945	△21,515	△92,460
2023年6月30日残高	435,245	△5,348	1,412,114	3,226,604	4,847,759	195,327	5,043,086

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	82,564	129,270
減価償却費	89,941	92,512
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△224	△751
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	1,469	839
受取利息及び受取配当金	△20,662	△28,477
支払利息	1,731	3,773
為替差損益 (△は益)	△13,041	△6,897
持分法による投資損益 (△は益)	△658	△8,591
有形固定資産の除売却損益 (△は益)	△3,830	1,539
売上債権の増減額 (△は増加)	105,720	87,940
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△34,496	30,807
仕入債務の増減額 (△は減少)	△81,731	△36,269
引当金の増減額 (△は減少)	△19,484	5,940
その他	43,857	54,768
小計	151,156	326,403
利息の受取額	2,032	6,089
配当金の受取額	20,337	22,792
利息の支払額	△1,621	△4,330
法人所得税の支払額	△43,789	△52,962
営業活動によるキャッシュ・フロー	128,115	297,992
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△1,025	△23,251
有形固定資産の取得による支出	△94,988	△89,424
有形固定資産の売却による収入	9,657	4,640
無形資産の取得による支出	△10,260	△11,481
資本性金融商品の取得による支出	△16,999	△5,597
負債性金融商品の取得による支出	△130	△133
資本性金融商品の売却による収入	3,990	277
負債性金融商品の売却又は償還による収入	126	199
その他	△1,244	△2,625
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110,873	△127,395
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	47,263	△41,577
借入金による調達額	8,608	79,110
借入金の返済による支出	△18,891	△10,884
リース負債の返済による支出	△7,072	△10,454
社債の償還による支出	△30,000	—
配当金の支払額	△64,886	△71,141
非支配持分への配当金の支払額	△15,319	△21,515
自己株式の取得による支出	△3	△6
その他	△174	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△80,474	△76,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	36,504	29,972
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△26,728	124,069
現金及び現金同等物の期首残高	867,808	733,850
現金及び現金同等物の四半期末残高	841,080	857,919

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

① 一般情報

報告セグメントの識別方法、各報告セグメントが営む事業の内容及びセグメント利益の測定基準については、当第1四半期連結累計期間において重要な変更はありません。

② セグメントごとの売上収益、利益又は損失に関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	消去又は 全社	連結
	日本	北米	欧州	アジア	計			
売上収益								
外部顧客への 売上収益	522,316	333,662	150,429	383,210	1,389,617	25,392	—	1,415,009
セグメント間の内部 売上収益	302,989	3,500	15,638	58,655	380,782	357	△381,139	—
計	825,305	337,162	166,067	441,865	1,770,399	25,749	△381,139	1,415,009
セグメント利益又は損失	31,766	△6,643	3,564	28,721	57,408	5,957	278	63,643
金融収益								21,516
金融費用								△2,794
為替差損益								△459
持分法による投資損益								658
税引前四半期利益								82,564

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米等の現地法人の事業活動を含んでいます。

当第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	消去又は 全社	連結
	日本	北米	欧州	アジア	計			
売上収益								
外部顧客への 売上収益	685,991	420,982	180,842	397,060	1,684,875	27,985	—	1,712,860
セグメント間の内部 売上収益	295,070	3,962	17,512	67,217	383,761	471	△384,232	—
計	981,061	424,944	198,354	464,277	2,068,636	28,456	△384,232	1,712,860
セグメント利益又は損失	24,831	6,291	7,459	40,516	79,097	4,972	10,309	94,378
金融収益								28,642
金融費用								△5,516
為替差損益								3,175
持分法による投資損益								8,591
税引前四半期利益								129,270

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、南米等の現地法人の事業活動を含んでいます。

(重要な後発事象)

(株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更)

当社は、2023年7月28日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行うことを決議しました。

(1) 株式分割の目的

投資単位当たりの金額を引き下げることを通じ、当社株式により投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

① 分割の方法

2023年9月30日(土)を基準日として、同日付の株主の所有する当社普通株式を、1株につき4株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数： 787,944,951株

今回の分割により増加する株式数： 2,363,834,853株

株式分割後の発行済株式総数： 3,151,779,804株

株式分割後の発行可能株式総数： 6,000,000,000株

③ 分割の日程

基準日公告日(予定)： 2023年9月14日(木)

基準日： 2023年9月30日(土)

効力発生日： 2023年10月1日(日)

(3) 定款の一部変更

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2023年10月1日(日)を効力発生日として、当社の発行可能株式総数を1,500,000,000株から6,000,000,000株に増加する定款の変更を行います。

(4) 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
基本的1株当たり四半期利益(円)	16.99	28.53
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	-	-
1株当たり親会社所有者帰属持分(円)	1,423.28	1,618.41

(注) 希薄化後1株当たり四半期利益については、希薄化効果のある株式が存在しないため記載していません。